

# 第12回 奥穂高岳登山 第二日目 2012.7.24

## 4:35 天気はどうか

■心配で穂高岳山荘をみる。→



朝食は4:53でした。



眠そうでした



▲4:35 蝶が岳方面



▲上の写真より1時間経過しただけで明るくなった。 5:35

## 5:57 出発の会



▲同じ頃、山小屋の人たちはゴミをヘリで運ぶ準備中でした。5:58



▲大野川中はオレンジ 安曇中は白のヘルメット着用



▲テント場を後に涸沢小屋に向かいます。まだ元気いっぱいです。

**涸沢小屋**

営業期間 は4月28日～11月上旬（要確認）  
 トイレ カートリッジ式。ヘリコプターで輸送  
 水場等 水場（小屋にて無料です）・テント場200張り  
 ・公衆電話あり。 ・昼食営業（10:00～15:00）

**6：13 涸沢小屋通過**



**6：58ころ ザイテングラートへの道**



▲しし岩・涸沢槍・涸沢岳が見える。



▲6:54 中央に涸沢ヒュッテが見える



ミヤマでなく  
シナノキンバエか  
葉に特徴あり

## 7:13 休憩 ザイテングラートへの取り付け部



▲休憩



▲前穂高岳 北尾根5, 6のコル 5峰、4峰、3峰



▲しし岩



▲前穂高岳 4峰、3峰、2峰、1峰



▲屏風岩方面

## 8:00 休憩 ザイテングラート

ザイテングラートは呼吸が苦しくなるだろうと予想したが、私はなんともなかった。登山だから苦しいことは苦しいが...

荷物は極力整理しておかないと重いリュックを背負うことになる。体力作りも大切に感じた。



- 左 立ちすくむ生徒
- 中 息が切れた先生
- ホタカ小ヤ 20分 標識

## 8:30 穂高岳山荘(2998m)着



穂高岳山荘の北側、1段高い所に隣接してキャンプ指定地があります。(約30張) 受付を済ませ、許可証をテントにかけます。  
キャンプ指定地の中であれば、どの場所に張ってもかまわない。  
岐阜大学医学部奥穂高診療所が、7月20日頃から8月20日頃の期間、開設します。(開設期間は、多少変動する事があります。)  
ゴールデンウィーク、夏の最盛期(7月18日頃から8月15日頃まで)と10月の連休頃、岐阜県警山岳警備隊が山荘内に常駐します。

↓ 写真中央部に涸沢ヒュッテが見える

▲こちらを登ると涸沢岳

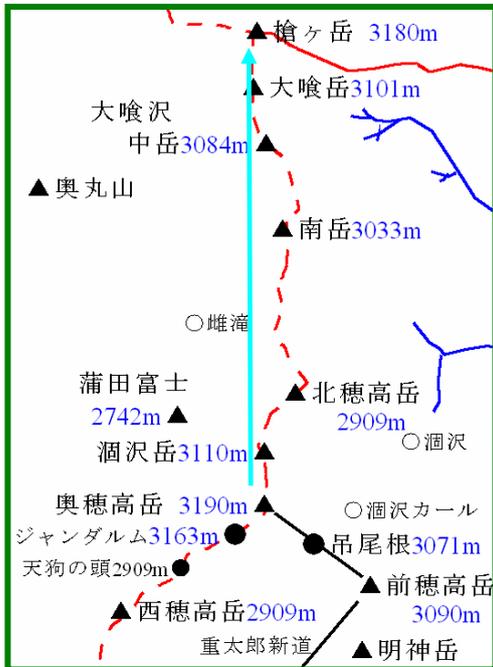


## 8 : 40 登頂開始

- これで難所は終わりです。
- 上部には矢印で登る方向が書かれた所があります。
- 途中には梯子のかかったところがあり、安心して登ることが出来ます。
- 登りより下りの方が心配ですので、梯子の上下にガイドさんに付いてもらいました。
- 途中に鎖場もありましたが、安全にわたる出来ました。
- 写真も撮りたかったの次田さんから、写真撮影でバランスを崩し滑落するケースがあることを聞き、撮影は、しませんでした。
- ゆっくりと一歩一歩登る様になります。
- ヘリポートの上から登り始めます。
- なるべく軽装で登る
- 教員の写真撮影  
禁止



■ 槍ヶ岳 正面の三角状の山



■ ジャンダルム

- ・フランス語で憲兵の意味
- ・前衛峰の意味を持つ 3163m

奥穂高岳のジャンダルム

劔岳チンネのジャンダルムも有名である

痩せ尾根

ジャンダルムの北側 ロバの耳

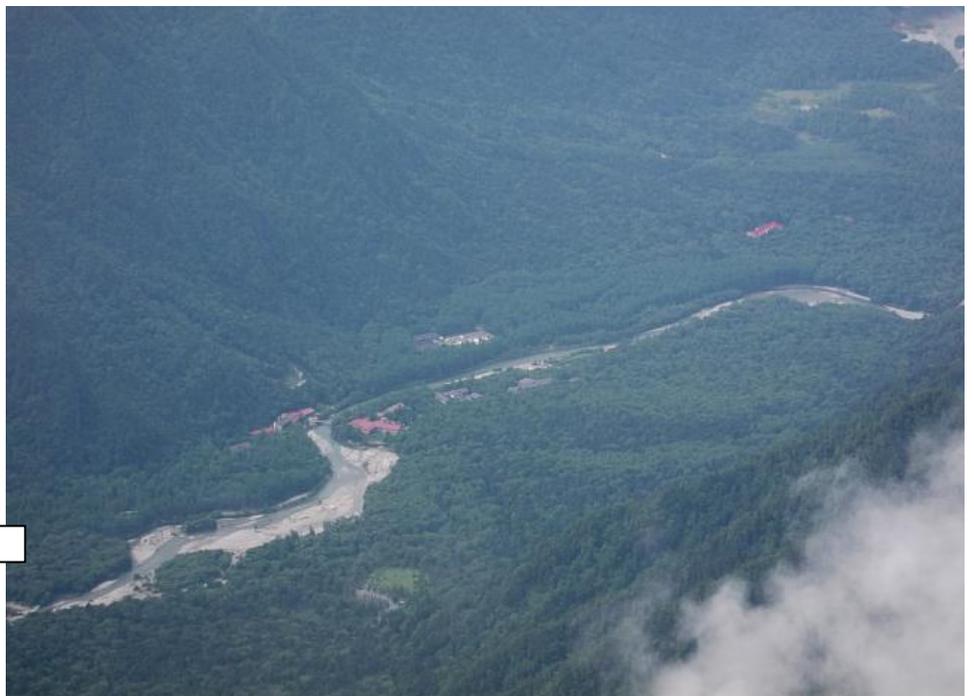
さらに北側 馬ノ背

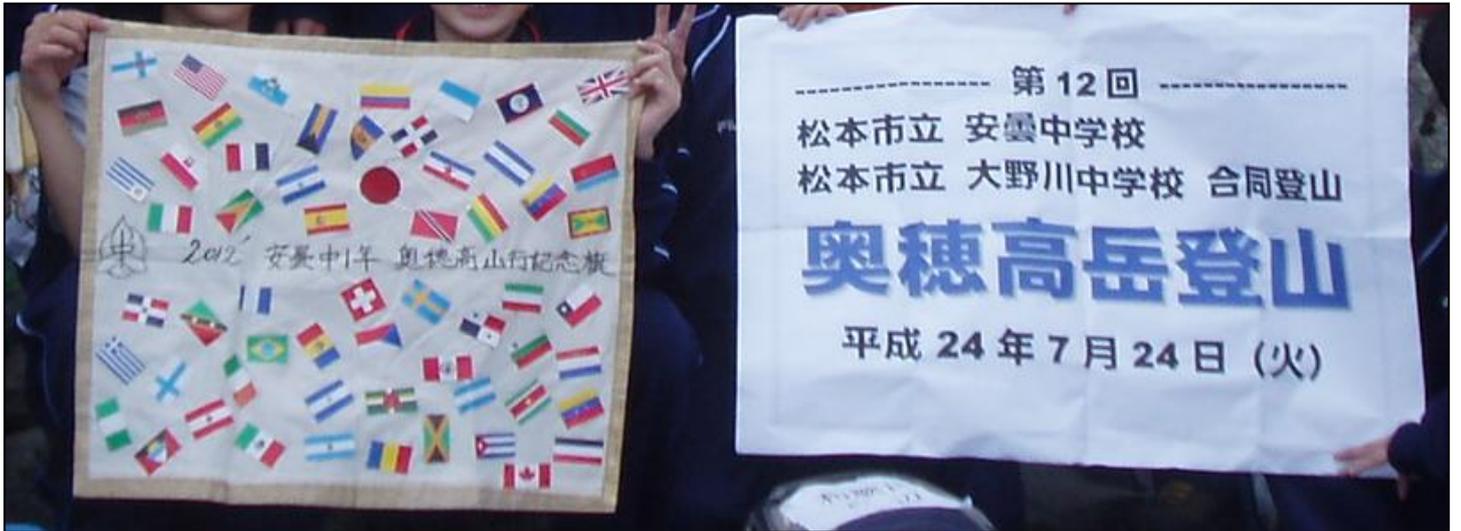
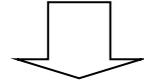


■ 頂上から見たことができた河童橋

中央8時方向に赤い建物が梓川の両岸にある。左岸側は五千尺ホテル  
左岸の建物は白樺荘その上の茶色の建物が五千尺ロッジである。  
橋は河童橋である。

写真中央左岸はバスターミナル  
写真中央より2時方向の赤い屋根は上高地帝国ホテルである。





▲大判プリンタで打ち出し生徒に持ってってもらいました。

### 10:00 下山開始



▲穂高岳山荘のすぐ上は慎重に

右の写真はガイドさんに見守られて下山する生徒

11:00 穂高岳山荘着 昼食



11:30 穂高岳山荘出発



▲少しガスがかかってきて真冬みたいな写真になりました。



▲お花畑通過

12:54 雪遊び開始



13:32 涸沢小屋通過



▲涸沢小屋通過

13:45 涸沢ヒュッテ着

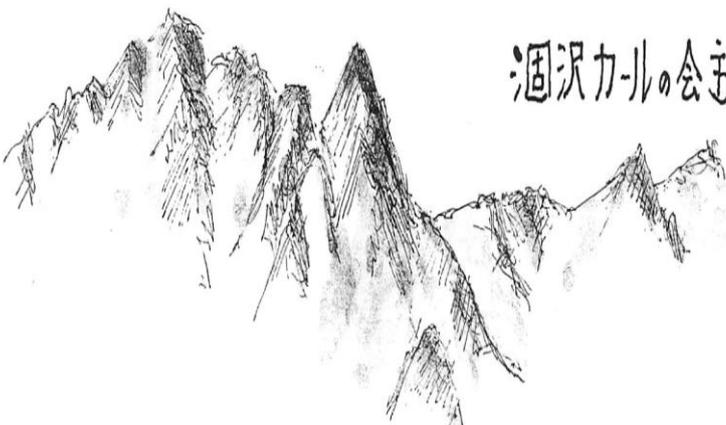


▲テント場を過ぎると涸沢ヒュッテ到着

15:30 フルート演奏会 桂 聡子さん



- ①愛の挨拶(エルガー)
- ②組曲「アルルの女」よりメヌエット(ビゼー)
- ③シチリアーノ(フォーレ)
- ④スラブ舞曲(ドボルザーク)
- ⑤ユモレスク(ドボルザーク)
- ⑥虹の彼方に(アーレン)
- ⑦エーデルワイス(ロジャース)
- ⑧岳人のうた(作者不詳)
- ⑨歓びのうた(ドイツ学生歌)
- ⑩ベニスの謝肉祭変奏曲(ジュナン)



涸沢カールの会主催

# フルートコンサート

2012年 7月24日(火)・25日(水)  
 於: 涸沢ヒュッテ  
 フルート演奏: 桂 聡子

(おわり)

